

平成21年度 宮城県リスクコミュニケーションモデル事業 住民アンケート集計結果
【 積水ハウス（株）東北工場 】

- 実施時期 平成21年8月20日(木)～平成21年9月4日(金)
- 実施機関 宮城県環境生活部環境対策課
- 回答数 回答126世帯／配付319世帯(回収率39.5%)

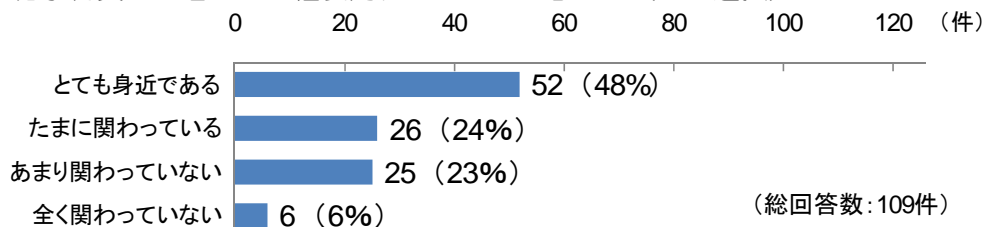
1 化学物質に関する設問

(1) 化学物質についてのイメージ（自由記載）

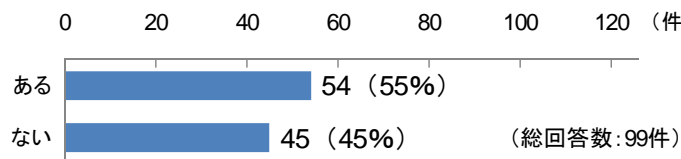
<主な回答内容>

正しい使い方をしないと危険。／生活や事業に必要なものであるが、正しい知識、使用方法、適切な管理が必要。／身体、健康に有毒、有害。／環境、土地、動植物に悪影響。／危険。／恐ろしい、怖い。／目に見えないもので不安、不気味。／わからない、難しい。／有益なもの、有害なものがある。／影響の度合いが分からず不安。／山や川が汚れる。／地下浸透。／発がん物質、環境ホルモン、ダイオキシン、残留農薬。／特に気にしていない。／オゾン層破壊。／化学変化や人工的に作られたもの。／公害。／迷惑。

(2) 化学物質が生活にどの程度関わっていると思うか（1つ選択）



(3) 化学物質について知りたいこと（1つ選択。「ある」の場合は、内容を自由記載）

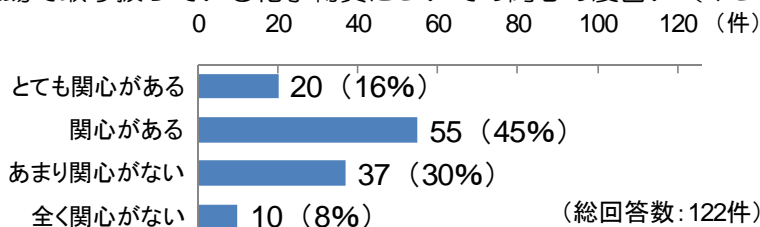


<「ある」の主な回答内容>

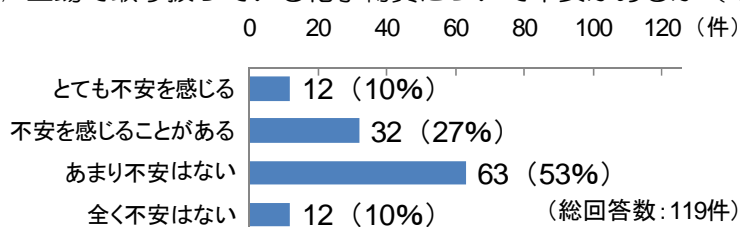
何にどれくらい使われ、役に立っているのか。／よく分からないので具体的に書けない。／環境と人体への影響、作用。／工場での使用、排出、処理、管理、安全管理体制、災害時の影響など。／工場からの臭いは有害か。／部落説明会を開いてほしい。／家庭で使う物で問題となる物質があるか。／有害性、発がん性、曝露の程度、リスクへの対処法。／他の物質と混合すると有害になるか。／どんな種類があるか。／食品パッケージについて。／農薬、重油の後始末。／シックハウスに繋がる物質の有無。／環境ホルモン障害。／農業用水、風下への影響。／現代建築物の火災で亡くなる人が多い理由。

2 積水ハウス（株）東北工場に関する設問

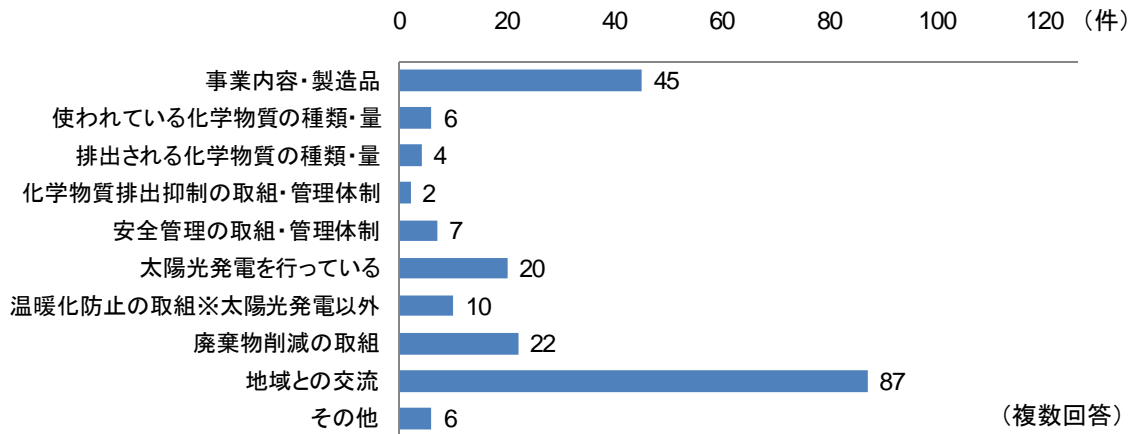
(1) 工場で取り扱っている化学物質についての関心の度合い（1つ選択）



(2) 工場で取り扱っている化学物質について不安があるか（1つ選択）



(3) 工場について知っていること（複数選択。「その他」の場合は、内容を自由記載）



<「その他」の主な回答内容>

住宅メーカーという認識しかない。／何も知らない。／地域清掃に協力されているのは理解するが、通勤などでゴミのポイ捨てが多い。／仕事に関わらないと知り得ない。／社内、下請け社内での取扱について説明してほしい。

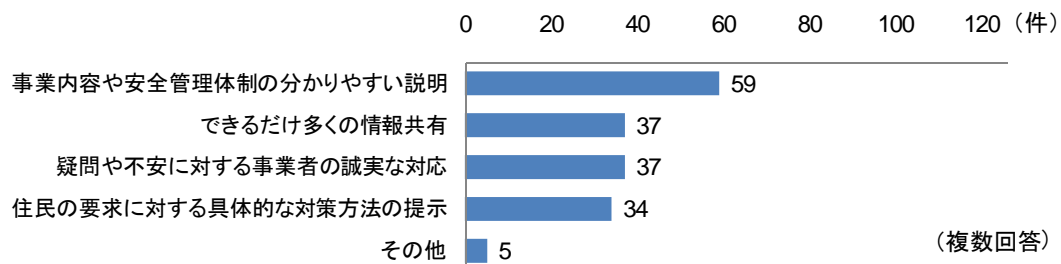
(4) 工場への疑問、不安、お願いしたいこと（自由記載）

<主な回答内容>

使用している化学物質、処理方法、排出抑制方法、人への影響。／地域との交流。／排水の処理方法、農業用水に入らないか。／土壌、排水、排気などの測定結果。／情報開示。／廃棄物の処理。／会社訪問の受入れ。／いやな臭いがし不快。／県や町による水質検査。／もっと前から開催してほしい。／定期的な説明会の開催。／大企業で環境意識も高いはずで不安はない。／事故時の対応、対策。／ゴミのポイ捨て。／運転マナーが悪い。／何も知らないことが不安。／製品を身近に買いたい。／インターネット光通信の対応。／協力工場の煙突からの黒煙。／工場見学など誠実で良いイメージ。／情報が無いので答えようがない。／裏門、周辺圃場のゴミの飛散。

3 リスクコミュニケーションに関する設問

リスクコミュニケーションに期待すること（複数選択）

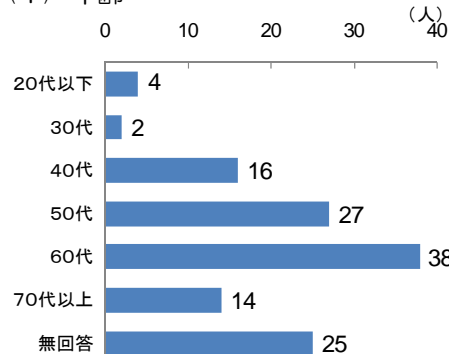


<「その他」の主な回答内容>

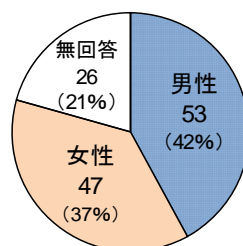
年に何度か説明会をしてはどうか。／化学物質に関するすべての情報。／平日では行けない人が多い。

4 回答者に関する設問（任意回答）

(1) 年齢



(2) 性別



(3) 職業

